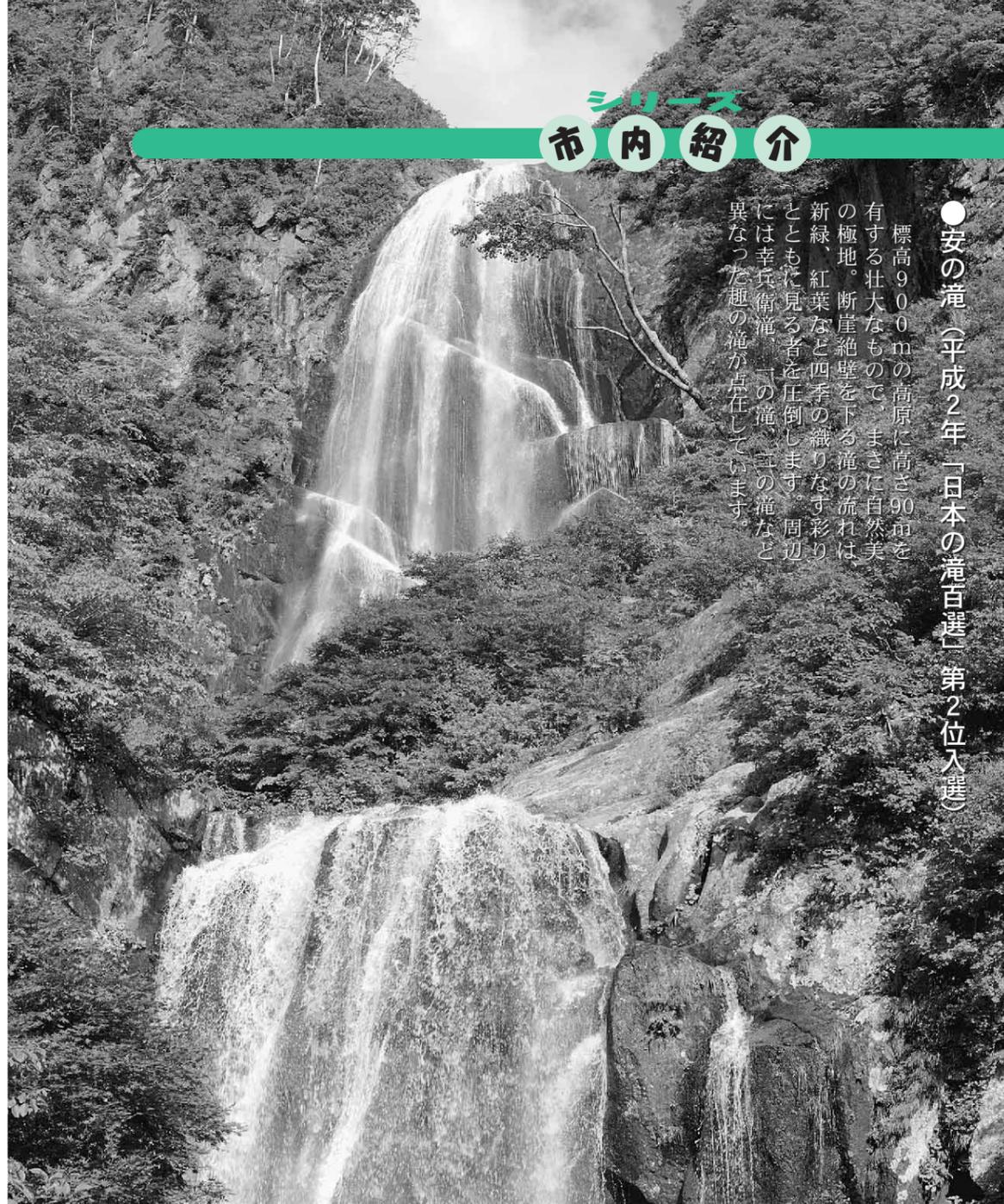


市内紹介

特集 北秋田市・市内紹介

■阿仁地区(旧阿仁町)編

●安の滝(平成2年「日本の滝百選」第2位入選)
 標高900mの高原に高さ90mを有する壮大なもので、まさに自然美の極地。断崖絶壁を下る滝の流れは新緑、紅葉など四季の織りなす彩りとともに見る者を圧倒します。周辺には幸兵衛滝、「の滝」などの滝など異なつた趣の滝が点在しています。



シリーズで掲載している市内の各地区紹介。今回は、阿仁地区(旧阿仁町)について紹介します。
 阿仁地区は、藩政期以前から「鉱山のまち」として栄えて来た歴史があり、その繁栄ぶりは「伝承館」で知ることができます。
 また、「マタギ」という独特の狩猟文化が習俗として伝えられ、映画にもなりました。
 四季折々の自然は、安の滝や幸兵衛の滝などの名瀑と渓谷、そして、新緑と紅葉の美しい景観に富み、訪れる人を魅了します。

■阿仁地区の沿革

昭和30年4月、阿仁合町と大阿仁村が合併し阿仁町が誕生しました。
 旧阿仁合町は、1309年(延慶2年)に金山が、その後時代を経て、銀、銅が次々と発見され、町発展の端緒となりました。享保年間には産銅日本一を記録しています。
 また、旧大阿仁村は農林業を中心に発達し、狩猟であるマタギ文化が受け継がれてきました。
 阿仁地区(旧阿仁町)の総面積は371.92平方km。東西22km、南北23.8kmと広大で、人口は4154人(平成17年3月21日現在)でした。その96%が森林の急峻な山間地帯です。



【安の滝・幸兵衛の滝コースガイド】

安の滝へは、中の又林道終点の登山道入り口から徒歩約45分。幸兵衛の滝は打当沢林道終点の登山道入り口から徒歩約60分。

■打当温泉と周辺施設

温泉宿泊施設として平成12年に新築オープン。湯量が豊富で婦人病などに良いと言われています。サウナ、露天風呂も完備され、クマ鍋や山菜など地元素材を活かした旬の料理も自慢です。
 また、マタギの生活の知恵や狩猟文化を知ることが出来るマタギ資料館が隣接されています。近くには、釣つて、食べて、遊べる施設として好評の遊遊ガ1デン(淡水パーク)や約10頭のツキノワグマが飼育されている熊牧場があり、小熊とのふれあいコーナーは、子供たちの人気の的ですよ。



▶狩の衣装を着けた阿仁マタギ
 マタギとは、厳しい作法と山の掟を守りながら山野に獲物を求めた狩人のこと。打当、比立内、根子などでマタギ習俗が伝えられてきました。



幸兵衛の滝(立又溪谷)

平成16年度「森吉山の四季フォトコンテスト」最優秀賞「幸兵衛滝 秋彩」 撮影者：富樫弘さん(大館市)



▲打当温泉マタギの湯(阿仁打当)

▼熊牧場(阿仁打当)

